

「平成28年度 第43回河内長野市民意識調査

〈公共交通〉と〈公共施設〉について」

の〈公共施設〉抜粋資料

### (1) 市政アンケートと学校施設の複合化について

平成 28 年 8 月に、住民基本台帳から無作為に抽出した満 18 歳以上 90 歳未満の市民 2000 人を対象に、「公共施設」に関する市政アンケートが実施されました。

このアンケートでは、今後の人口減少や少子高齢化の問題に直面している本市において、公共施設の今後の整備等の方向性について尋ねています。

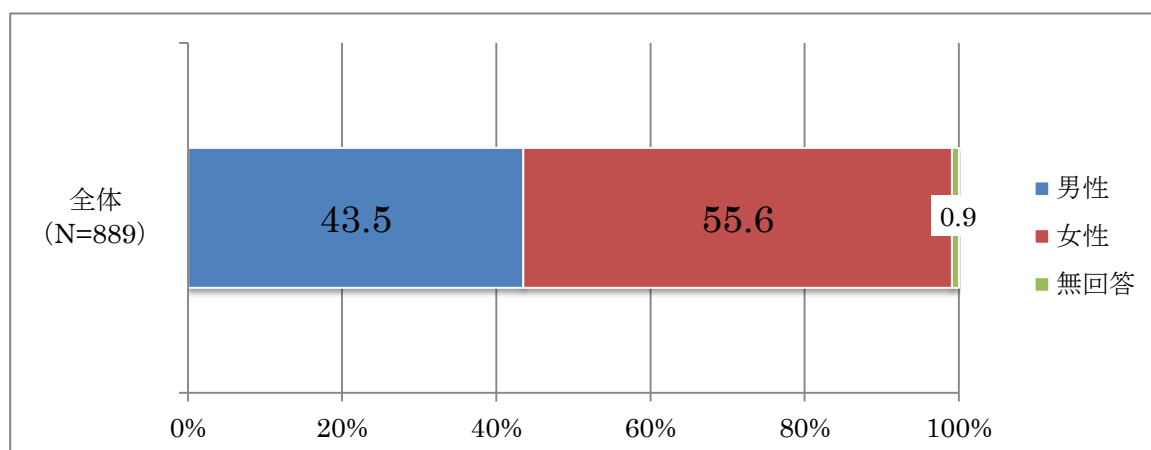
ここで述べられた市民の意見は、当市の今後の学校のあり方、その中でも学校施設の複合化の方向性の指標として非常に有用と考えられるため、次のとおり結果内容を参考資料として掲載いたします。

### (2) 回収結果

配布数	回収数		有効回収数			有効回収率
2,000 票	890 票	889 票				44.5%
		うち無効票	男性	女性	不明	
		1 票	387 票 43.5%	494 票 55.6%	8 票 0.9%	

### (3) 回収者の属性

#### ①性別



#### ②年齢構成

18・19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳以上	無回答
4.8%	10.6%	11.1%	17.9%	17.0%	21.0%	12.4%	4.9%	0.2%

## (4) アンケート結果

### ①今後の公共施設のあり方について

アンケートでは、今後の公共施設のあり方について、59.4%の市民が「公共施設の機能集約や複合化を行い、施設数を減らす」ことが効率的でありまた適正と考えています。

その中でも機能を集約すべき公共施設として挙げられた中で、一番多かったのは「公民館」でありました。

順位	機能集約すべき公共施設 上位 5 件	件数
1	公民館	15件
2	フォレスト三日市	12件
3	奥河内くろまろの郷	11件
4	コミュニティセンター	10件
5	滝畑ふるさと文化財の森センター	9件

一方、機能集約や複合化を行う場合に充実させるべき機能としては、「スポーツ施設」、「図書館」、「医療・健康施設」、「奥河内くろまろの郷」や「公民館」が上位に挙げられています。

順位	充実させるべき機能 上位 5 件	件数
1	スポーツ施設	10件
2	図書館	9件
3	医療・健康施設	9件
4	奥河内くろまろの郷	9件
5	公民館	7件

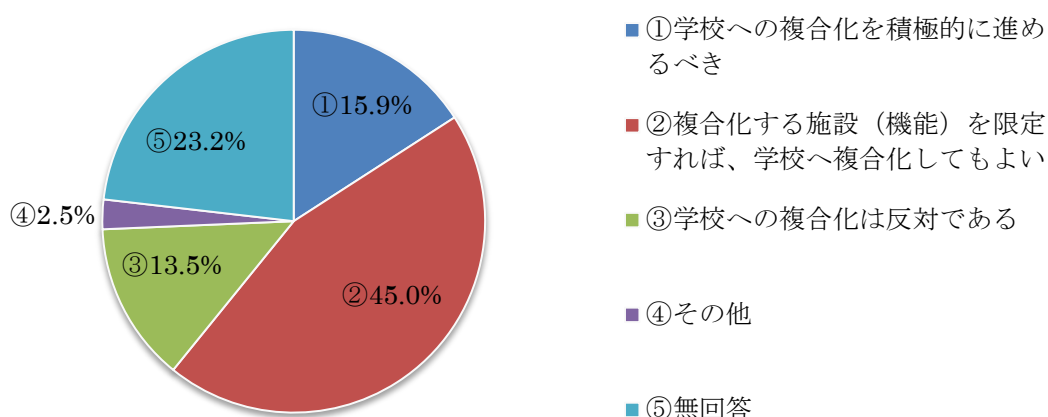
### ②小中学校の複合化について

現状、小中学校の余裕教室は平成 28 年度において、小学校で 34 教室、中学校で 27 教室となっています。

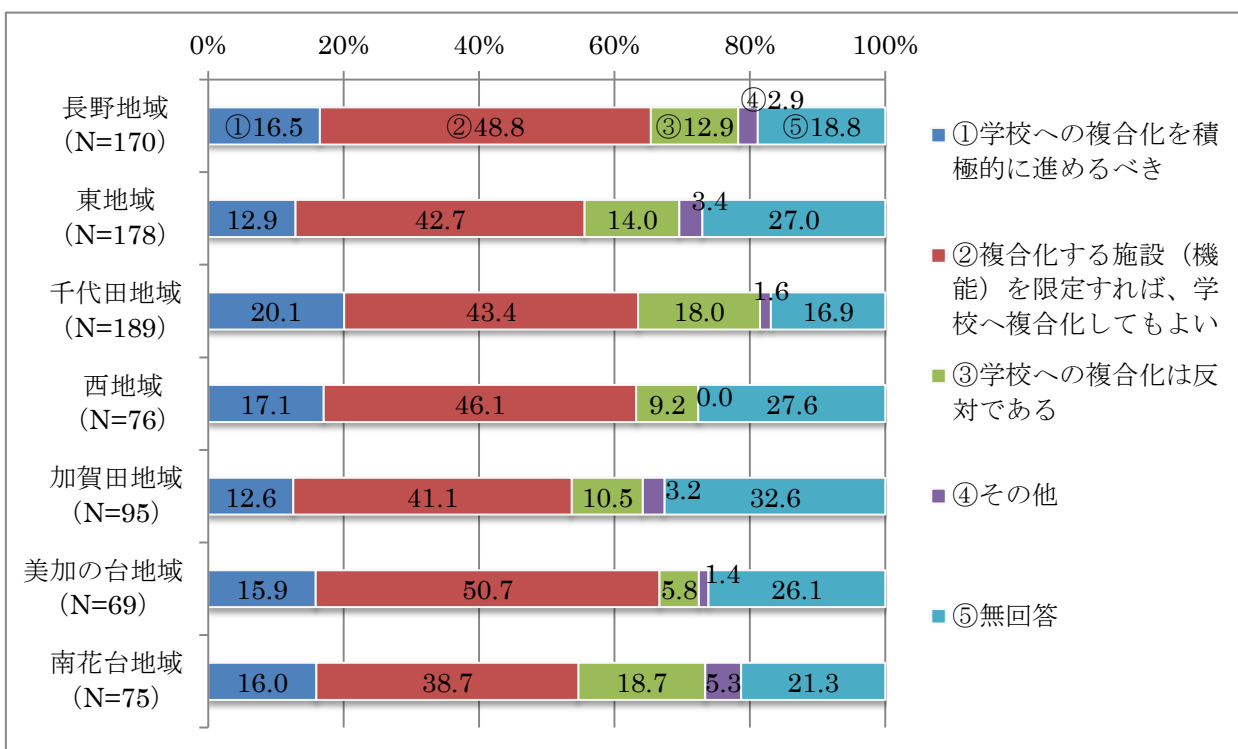
アンケートでは、子どもの減少に伴う空き教室の増加に対し、教育面や防犯面の問題を考慮した上で、小中学校と周辺の公共施設との複合化についての項目に関して、「複合化する施設（機能）を限定すれば、学校へ複合化してもよい」が 45.0%で最も多く、次いで「学校への複合化を積極的に進めるべき」が 15.9%であり、合わせて約 6 割の市民が学校への複合化への考えを示しています。

逆に「学校への複合化は反対である」は 13.5%でありました。

### 小中学校と周辺の公共施設との複合化に対する考え



なお、小中学校と周辺の公共施設との複合化について地域別でみると、いずれの地域も「複合化する施設（機能）を限定すれば、学校へ複合化してもよい」が最も多く、なかでも美加の台地域は半数を占めている。また、「学校への複合化を積極的に進めるべき」では千代田地域が20.1%で他の地域に比べて高くなっている。一方の「学校への複合化は反対である」でも千代田地域が18.0%で他の地域に比べ高くなっており、南花台地域も18.7%と高くなっている。



※【地域の分類】

- |       |              |        |                   |
|-------|--------------|--------|-------------------|
| 長野地域  | — 小山田地区、長野地区 | 東地域    | — 天見地区、川上地区、三田市地区 |
| 千代田地域 | — 楠地区、千代田地区  | 西地域    | — 天野地区、高向地区       |
| 加賀田地域 | — 加賀田地区、石仏地区 | 美加の台地域 | — 美加の台地区          |
| 南花台地域 | — 南花台地区      |        |                   |

### ③学校へ複合化してもよいと考える公共施設

「複合化する施設（機能）を限定すれば、学校へ複合化してもよい」または「学校への複合化を積極的に進めるべき」と選択した市民のうちで、複合化してもよいと考える公共施設としては、「子ども子育て総合センター」、「三日市幼稚園」、「千代田台保育所」、「公民館」、「図書館」が上位に挙げられています。

順位	学校へ複合化してもよいと考える公共施設 上位5件	% (N=541)
1	子ども子育て総合センター	31.2
2	三日市幼稚園	30.7
3	千代田台保育所	29.2
4	公民館	25.1
5	図書館	21.4

### ④学校への複合化を反対する理由

学校への複合化は反対であると回答した人に、その理由をたずねると、「複合化することで安全性の確保が困難になる」が37件で最も多く、次いで「学校は教育の場として単独であった方がよい」が16件、「子どもへの影響が懸念される」が12件となりました。

### ⑤公共施設の機能集約・複合化に関する自由意見

公共施設の機能集約・複合化に関する自由意見のうちで学校に関する意見としては、「学校の空き教室を高齢者サービスや高齢者と子どもがふれ合う機会に利用する」、「学校の空き教室の活用について、児童及び生徒が安全に勉強できる環境であることが必須」といった意見が出されていました。